

日本骨髄バンクの現状（2020年8月末現在）

	7月	8月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,392	2,667	528,586	836,131
患者登録者数	203	205	1,856	59,934
移植例数	76[19]	79[19]	—	24,632[1,055]

※[]内は末梢血幹細胞移植の実施数（国際間含む）

- 8月年代別ドナー登録者数（現在数）
 - 10代 3,665人
 - 20代 82,679人
 - 30代 137,836人
 - 40代 223,603人
 - 50代 80,803人
- 8月の20歳未満の登録者 158人

■8月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／635人、献血併行型集団登録会／2,000人、集団登録会／0人、その他／32人

■8月末までの末梢血幹細胞移植[PBSCT]累計数：1,010件（国内ドナー⇒国内患者）

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 「骨髄バンク推進全国大会 2020 WEB版」9月17日公開

骨髄バンク推進全国大会は1992年より毎年回を重ね、2015年からは9月の世界骨髄バンクドナーデーに合わせて開催してきました。今年は広島県広島市で開催の予定でしたが、コロナ禍のためやむなく式典やイベントを中止しました。それに代わって、ホームページに「骨髄バンク推進全国大会 2020 WEB版」を開設し、全国のみなさんへ“ありがとう”と“希望”のメッセージをお届けします。公開期間は9月17日（木）から10月末頃まで。ぜひご覧ください。

■コンテンツ

- (1) 小寺良尚理事長挨拶
- (2) 骨髄バンク応援メッセージ動画

「ツナガル、イノチ。」（5分55秒）

*骨髄バンクにゆかりのある著名人の方々からの応援メッセージ動画です。

*[骨髄バンク公式YouTubeチャンネル]で12月末（予定）までご覧いただけます。

【出演者の方々】（以下、出演順）

- ・早川史哉さん（Jリーガー・アルビレックス新潟／移植経験者）
- ・山中伸弥さん（京都大学iPS細胞研究所所長・教授、公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団理事長）
- ・上原浩治さん（元メジャーリーガー／ドナー登録者）
- ・水谷さるころさん（漫画家・イラストレーター／提供経験者）
- ・北別府学さん（元広島東洋カープ 投手／移植経験者）
- ・大江麻理子さん（テレビ東京 ワールドビジネスサテライト キャスター／ドナー登録者）
- ・ノブハヤシさん（ドージョーチャクリキ・ジャパン館長／移植経験者）
- ・瀬古利彦さん（横浜DeNAランニングクラブ エグゼクティブアドバイザー、元マラソンランナー／患者家族）
- ・木下ほうかさん（俳優・骨髄バンクアンバサダー／提供経験者）
- ・岡村孝子さん（シンガーソングライター／移植経験者）

(3) 日本骨髄バンク事業報告 [PDF版]

(4) ボランティアさんからのメッセージ from 広島 [PDF版]

*本年度に替わり 2022年開催地となる広島のボランティアの皆さんからのメッセージです。



▲オープニング画像は骨髄バンクを介した移植経験者の皆さん

2 10月は骨髄バンク推進月間

10月は骨髄バンク推進月間です。広く一般の皆さまに骨髄・末梢血幹細胞提供を正しく理解していただき、ひとりでも多くの方にドナー登録いただけるよう、積極的にPRします。地方自治体や地区ボランティアなど関係者の協力を得て、ドナー登録会等をはじめさまざまな骨髄バンク推進キャンペーンが全国各地で行われます。

京都府福知山市では、『献血と骨髄バンクの支援を広げる都市ふくちやま』の都市宣言が発表され、9月10日からこのスローガンを記した懸垂幕が掲げられています。

香川県では、高松琴平電気鉄道琴平線の電車ラッピング広告に、骨髄バンク子ちゃんとスペシャルサイトキャラクターのイラスト入りキャンペーン広告が初登場します。

3 「ドナー休暇制度」導入、608企業・団体に

働きながらドナーになる方にとって提供しやすい環境づくりのため、当法人では全国の企業・団体へ「ドナー休暇制度」導入を推進しています。導入を確認しているのは608企業・団体です（9月1日現在）。当法人ホームページで企業・団体一覧を公開しています。

コロナ禍の中、企業からの問い合わせも少しずつ増えてきている状況です。オンライン会議・電話・メール・訪問等でご説明し、ドナーの提供しやすい環境整備を推進します。

https://www.jmdp.or.jp/help_us/support/post_81.html

◇お問い合わせ先：広報渉外部 ドナー休暇制度導入担当 TEL 03-5280-8111

4 ドナー助成制度、新たに4つの市町で導入

新たに4つの市町で「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が導入されました。全国で722自治体になります。

助成制度の内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください。ホームページに問い合わせ先一覧を掲載しています。

https://www.jmdp.or.jp/donation/about/post_202.html

■新たに導入された自治体

○野辺地町（青森県） ○五霞町、利根町（茨城県） ○宇和島市（愛媛県）

5 非血縁者間骨髄採取施設の新規認定

下記の施設が新たに非血縁者間骨髄採取施設として認定されました。これにより骨髄採取認定施設数は193施設となりました。ホームページでもご覧いただけます。

<https://www.jmdp.or.jp/hospitals/view2/>

○福岡赤十字病院